



地元就職

PROFILE

日本珪瑯釉薬(株) 矢祭工場
製造部 勤続7年

鈴木 貴大さん

矢祭町出身。地元の高校を経て、
日本珪瑯釉薬(株)に入社。

地元就職

PROFILE

日本珪瑯釉薬(株) 矢祭工場
製造部 勤続4年

松本 哲弥さん

矢祭町出身。地元の高校を経て、
日本珪瑯釉薬(株)に入社。

地元就職

PROFILE

日本珪瑯釉薬(株) 矢祭工場
一般事務 勤続7年

金澤 美咲さん

埴町出身。地元の高校を経て、日
本珪瑯釉薬(株)に入社。

地元就職

PROFILE

日本珪瑯釉薬(株) 矢祭工場
製造部 勤続7年

菊池 公裕さん

埴町出身。地元の高校を経て、日
本珪瑯釉薬(株)に入社。

14 安定した製品供給を目指して さらに経験を積んでいきたい。

■ 現在の仕事とやりがい

鈴木さん 日本珪瑯釉薬(株)ではガラスフリットという製品を作っています。製造部では材料となるガラスの調合や、溶解炉で溶かす作業などがあります。ミスなく出来た時にはやりがいを感ずります。

菊池さん 自分も同じく製造部で、出来上がったガラスをミクロン単位まで細かく粉砕する作業などを行っています。安定して製品が作れて、お給料を沢山貰った時はやっぱり嬉しいですね。

金澤さん 事務職では在庫の管理や、出荷伝票の作成が主な仕事です。普段の業務以外にも、データ作成などの頼まれごとを完成できた時は、やりがいを感ずります。



松本さん 普段の仕事はガラスの溶解と、粉砕作業です。自分が工場の中で一番若手なので、覚えることも沢山ありますが、先輩に教えてもらいながら新しいことを出来るようになると達成感を感じます。

■ 学生から社会人になって変わったこと

鈴木さん 学生から社会人になって責任も出てきましたし…あとは、お年玉が貰えなくなりましたね。

— 同 (笑)

菊池さん 今度はあげる側になってきますよね。自分は早起きが出来ようになりました。毎朝6時には起きています。生活が規則正しくなったり、家の手伝いもしたり、だんだん仕事中心の生活になってきました。

金澤さん 家族ができて、子どももいるので、平日も休日も、家族中心の生活に変わってきました。

松本さん 高校の頃は部活をやっていたので、かえって今の方が自由時間は多いかもしれません。休日が自由に使えるようになりました。

■ 休日の過ごし方

鈴木さん ラーメンが大好きなので、食べ歩いたり、家でゲームしたり、休日はのんびりしています。

菊池さん 漫画を読んだり映画を観たり、今話題のeスポーツをやったり、基本的にインドアですね。

金澤さん 休みの日は子どもと遊んだり、同じくらいの子がいる友人の家に遊びに行ったりします。あとは平日にはできない掃除をしたり、録画しておいた番組を観たり、主人が休みの時には一緒に出掛けたりもします。

松本さん 地元のサッカークラブに入っていて、シーズン中は2週間に1回くらい試合をしに行っています。

■ しらかわ地方の良いところ

鈴木さん ある程度何をしても困らない、程よい田舎だと思います。都会のようにごみごみしていないし、少し足を伸ばせば買い物も、遊ぶ場所にも困らないです。

菊池さん 一番に思いつくのはラーメンが美味しいことですね。お店の数も多いです。

金澤さん 車の量が少ないので、通勤の時は渋滞もなく運転しやすいです。子どもを育てるにしても、町によって保育料が全然違うので、安いところは分住みやすいです。

松本さん 人が暖かくて優しいところです。地域の人たちも元気に挨拶してくれるので、ご近所付き合いで人の温かみを感じられることは良いことだと思います。

■ これからの目標

鈴木さん 家を建てるのが目標です。自分の土地と家を持ちたいです。

菊池さん 仕事を7年続けてきて、ある程度の業務ができるようになったので、継続して安定した製品を作りたいです。不良品0、顧客満足度100%の会社になるように頑張ります。

金澤さん 仕事と育児を両立していけるように頑張りたいと思います。

松本さん 今日よりも成長して、みんなから頼ってもらえる人になりたいです。



矢祭町 日本珪瑯釉薬(株) 矢祭工場

会社概要

ほう ろう ゆう やく
日本珪瑯釉薬株式会社 矢祭工場



HPはココから!

住所 〒963-5113 矢祭町大字下関河内字後原15-4
電話 0247-47-2650
創業 昭和26年
資本金 40百万円
代表者 矢祭工場長 柴田 成実
社員数 17名
事業内容 ガラスフリットの開発製造

採用
予定

高卒

就業
体験

インターンシップあり

